



特別区全国連携プロジェクトについて

令和6年8月
特別区長会

趣意書

我が国は、人口減少社会を迎えるなかで、地域の崩壊や経済の衰退などが懸念されており、今まさに地域の活性化が求められています。国もこれを課題として位置づけ、「地方創生」に力を向けようとしています。

一方で、全国各地域の疲弊は地方税の偏在にも一因があるとして、国は、本来国が保障すべき地方財源を、地方税の一部を国税化し再配分することで財政調整を行い、さらに拡大しようとしています。自治体間が対立し財源を奪い合う構図は、本来の地方自治の姿ではなく、結果的に共倒れになりうる、大変危険なことだと憂慮しています。

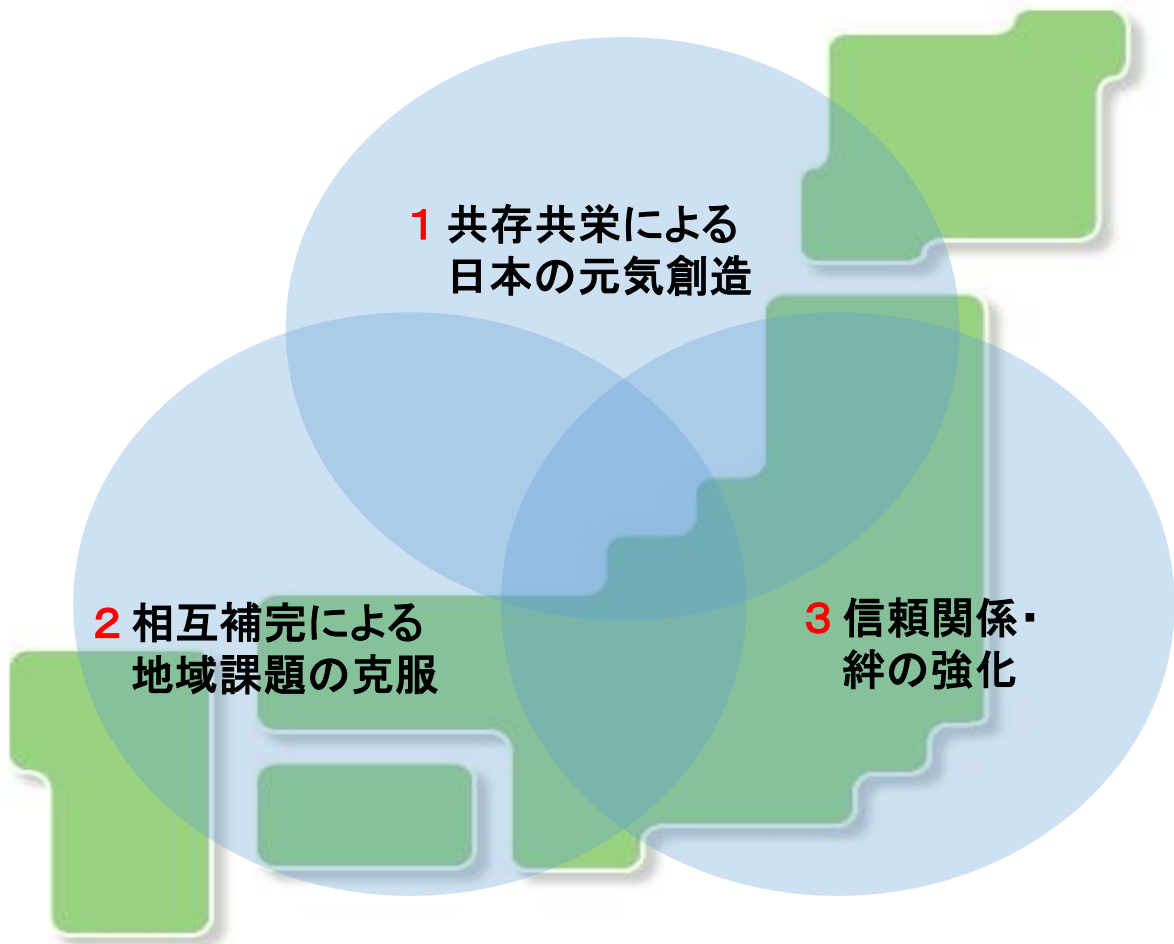
翻って東京・特別区は、人材の交流はもちろん、経済、生活全般にわたり、全国各地域に支えられ成り立っています。全国各地域あつての東京であり、互いの良いところを活かし、学び、そして足りないところを補完しあつて、東京、全国各地域が抱える課題を共に克服していかなければなりません。東京を含む全国各地域が、生き活きとしたまちづくりを進め、ともに発展・成長し、共存共栄を図っていくことこそが今必要で、それが日本の元気につながると確信しています。

このような趣旨から特別区長会では、全国各地域との信頼関係・絆をさらに強化し双方が発展していくために、連携を深め、東京を含めた全国各地域の経済の活性化、そしてまちの元気につながるような取組みとして、「特別区全国連携プロジェクト」を展開してまいります。

それぞれの地域が、自らの特長を活かし、活力あるまちづくりを展開していけるようホームページを立ち上げるなど、特別区は微力ながら努力してまいります。

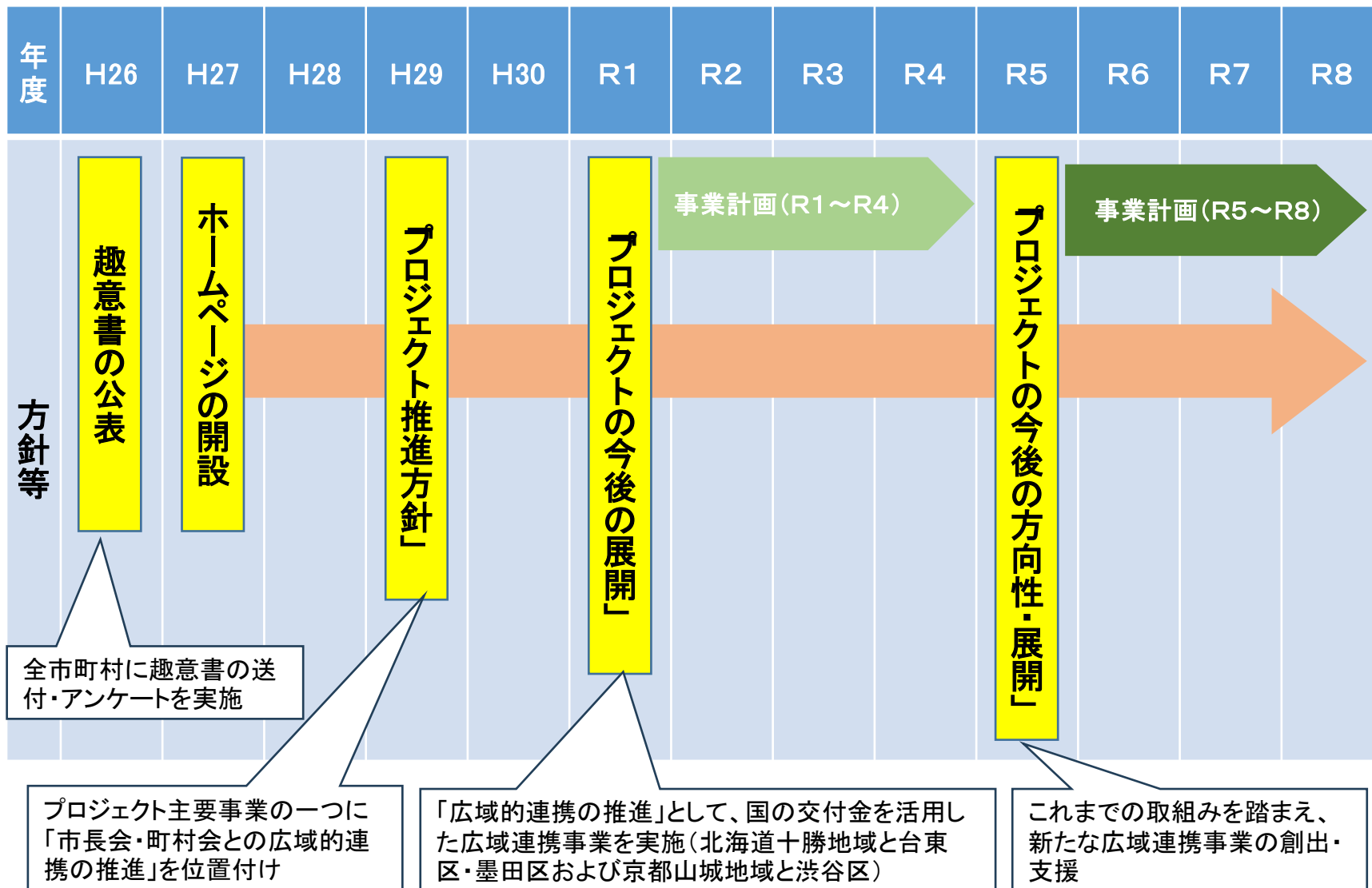
平成26年9月16日 特別区長会

プロジェクトの3つの目標



東京23区が、全国各地と連携して進める「日本の元気づくり」

特別区全国連携プロジェクトの主な経緯





特別区全国連携プロジェクトの現状

連携自治体数の推移

区分	H27	→	R5	増加数
各区の交流自治体	574	→	815	+241
全国連携ホームページ 会員登録自治体	149	→	317	+168
広域連携協定締結自治体	-	→	372	+372
合計 (※)	660	→	1,117	+457

【R5/8/1現在 特別区長会調べ】

(※) 各項目の合計から重複している自治体を除いた実数

約1.7倍
増加





広域連携協定締結団体一覧

協定締結日	団体名	構成自治体数
H28/4/26	北海道町村会	144
H28/4/26	京都府市長会	26
H28/4/26	京都府町村会	
H28/6/25	青森県市長会	40
H28/6/25	青森県町村会	
H29/1/19	千葉県町村会	17
H29/1/27	広島県町村会	9
H30/2/21	奈良県町村会	27
H30/4/16	群馬県町村会	23
H30/4/16	群馬県市長会	12
H30/5/ 1	埼玉県町村会	23
R1/10/26	千葉県市長会	37
R1/10/26	山梨県町村会	14
合 計	9地域13団体	372

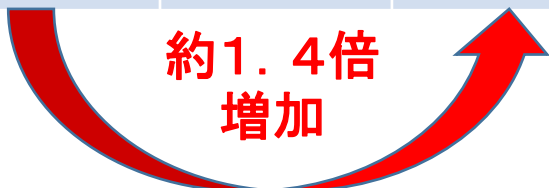
※ R6/8/1現在

連携事業数の推移

区分	H27	→	R5	増加数
各区事業	552	→	792	+240
23区一体事業 (主要事業)	1	→	6	+5
合計	553	→	798	+245

【R5/8/1現在 特別区長会調べ】

約1.4倍
増加



23区一体事業（自治体間連携講演会等の開催）

プロジェクトの取組みをより深化させ、幅広い分野からの参画を促すため、講演会・シンポジウムを開催



年度	回	日程	場所	テーマ
H28	第1回	4/26	東京区政会館	遠隔自治体間連携の可能性と展望
	第2回	1/19	東京区政会館	共存共栄の全国連携～交流人口の拡大と観光～
H29	第1回	9/21	東京区政会館	スポーツによる地域間連携の可能性を考える
	第2回	12/5	東京区政会館	文化芸術資源を活用した地域間連携の展開を考える
H30	第1回	7/26	東京区政会館	地方創生におけるSDGsの取組みと自治体間連携
	第2回	1/11	東京区政会館	「関係人口」を学ぶー特別区全国連携プロジェクトの推進に向けてー
R1	第1回	7/23	東京区政会館	森林環境税から考える自治体間連携
	第2回	1/14	東京区政会館	第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略と東京23区
R2	第1回	2/10	オンライン	新しい生活様式下での関係人口の創出・拡大と地域の魅力の伝え方
R3	第1回	8/19	オンライン	未来社会の創造と自治体連携ー環境・教育・技術から考える地域のつながり
	第2回	2/9	オンライン	地域脱炭素時代の地域間連携を考える
R4	第1回	8/30	オンライン	豊かな地域づくりに向けた官民連携のあり方を考える
	第2回	1/25	オンライン	多文化共生のまちづくりに向けた連携のあり方を考える
R5	第1回	8/28	オンライン	被災地支援を通じた全国連携
	第2回	1/30	オンライン	全国連携で広がる支援の輪～文化・歴史の絆が繋ぐ熊本の災害復興～
R6	第1回	8/28	特別区職員研修所及びオンライン	特別区全国連携プロジェクト10年のあゆみとこれから



23区一体事業（魅力発信イベントの実施）

23区内の会場やスペースを利用して、各地域の魅力を伝えることを目的としたイベントを実施

年度	日程	イベント名	会場
H29	9/9～10	第1回 特別区全国連携プロジェクト魅力発信イベント	浅草「まるごとにつぼん」
	11/1～3	第2回 特別区全国連携プロジェクト魅力発信イベント “馬産地”北海道ウマイものフェス	大井競馬場 ウマイルスクエア
H30	9/8～9	第1回 特別区全国連携プロジェクト魅力発信イベント	浅草「まるごとにつぼん」
	10/7	第2回 特別区全国連携プロジェクト魅力発信イベント ①「Nipponのシルクと光」	大井競馬場1号スタンド(L-WING)
	10/6～14	第2回 特別区全国連携プロジェクト魅力発信イベント ②「北海道 MEGA グルメフェス」	大井競馬場 ウマイルスクエア
	10/11～12	第3回 特別区全国連携プロジェクト魅力発信イベント 「ぐんまの山村フェアin東京2018」	東京区政会館 公開空地ほか
R1	10/14～18	特別区全国連携プロジェクト魅力発信イベント 「北海道 MEGA グルメフェス2019」	大井競馬場 ウマイルスクエア
	10/26～27	令和元年度 魅力発信イベント	KITTE丸の内
R2	※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催中止		
R3			
R4			
R5	12/26～27	特別区全国連携プロジェクト魅力発信イベント	大井競馬場 G-FRONT前
R6	10/30～31 予定	特別区全国連携プロジェクト魅力発信イベント	明治安田ヴィレッジ丸の内 (明治安田生命ビル1階アトリウム)

23区一体事業（各地域との連携を推進する事業への協力）

自治体や公益団体などが取組む自治体間連携を進める事業について、プロジェクトの趣旨を実現する視点から、その実施に協力

年度	日程	事業名
H27	5/30～31	東北六魂祭2015秋田への協賛
H28	6/25～26	東北六魂祭2016青森への協賛
	11/19～20	東京新虎まつりへの特別協力
H29	6/10～11	東北絆まつり2017仙台への協賛
H30	6/2～3	東北絆まつり2018盛岡への協賛
R1	6/1～2	東北絆まつり2019福島への協賛
R2	※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、実績なし	
R3		
R4	5/28～29	東北絆まつり2022秋田への協賛
R5	6/17～18	東北絆まつり2023青森への協賛
R6	6/8～9	東北絆まつり2024仙台への協賛



23区一体事業（東京区政会館を活用した情報発信）

東京区政会館1階エントランスホールにおいて連携自治体の展示などを実施



年度	回	日程	テーマ
H29	第1回	8/21～9/29	(京都市町村)「お茶の京都」を知る
	第2回	11/15～12/26	(千葉県町村)食べておいしいちばの味
H30	第1回	8/21～9/27	(北海道町村)あそぼう！十勝の空の下～北海道十勝でアウトドア&アクティビティ～
	第2回	1/8～2/14	(青森県市町村)縄文の大地 青森の魅力
R1	第1回	5/14～6/20	(群馬県市町村)ぐんま 鉄たび 湯たび 歩きたび
	第2回	1/7～2/13	(奈良県町村)世界遺産にふれ 日本始まりの地 奈良をめぐる
R2	第1回	11/13～12/24	(広島県全9町)瀬戸内の恵“しまなみ”、大自然と伝統の“やまなみ”、新鮮な魅力あふれる広島
R3	第1回	5/11～6/24	(埼玉県町村)ぷらっと埼玉～ちかくて楽しいプチ旅行～
	第2回	11/16～12/23	東北の絆と復興のメッセージ～東北絆まつり～
R4	第1回	5/11～6/23	(山梨県町村)まるごと楽しむ とっておき山梨～やまなしの魅力を感じよう、感動を味わおう～
	第2回	11/9～12/22	(千葉県市)魅力いっぱいギュッと千葉
R5	第1回	7/15～9/6	被災地支援を通じた全国連携～復興に向けて共に歩む～
	第2回	1/10～2/27	全国連携で広がる支援の輪～文化・歴史の絆が繋ぐ熊本の災害復興～
R6	第1回	7/9～8/29	特別区全国連携プロジェクト10年のあゆみ

地震や大雨など大規模な災害にあった自治体に対し、復旧・復興のための様々な支援を実施

発生時期		災害名	主な支援内容
H20	6/14	平成20年岩手・宮城内陸地震	復興支援金の提供(岩手県市長会/宮城県市長会)
H23	3/11	東日本大震災	復興支援金の提供(岩手県/宮城県/福島県/茨城県/栃木県/千葉県)、職員派遣・支援物資等の提供
H25	10/16	平成25年台風26号(伊豆大島土砂災害)	復興支援金の提供(東京都大島町)、職員派遣
H28	4/14~16	平成28年熊本地震	復興支援金の提供(熊本県/大分県)、職員派遣・支援物資等の提供
	8/30~31	平成28年台風10号	復興支援金の提供(北海道/岩手県)
	10/21	平成28年鳥取県中部を震源とする地震	復興支援金の提供(鳥取県)
H29	7/5~6	平成29年7月九州北部豪雨	復興支援金の提供(福岡県/大分県)
	7/22~23	平成29年7月22日からの梅雨前線に伴う大雨	復興支援金の提供(秋田県)
	9/16	平成29年台風18号	復興支援金の提供(大分県)
	10/21	平成29年台風21号	復興支援金の提供(三重県/京都府/和歌山県)
H30	6/18	平成30年大阪府北部を震源とする地震	復興支援金の提供(大阪府)
	7月	平成30年7月豪雨	復興支援金の提供(岐阜県/京都府/兵庫県/岡山県/広島県/山口県/愛媛県/高知県/福岡県)、職員派遣
	9/6	平成30年北海道胆振東部地震	復興支援金の提供(北海道)、職員派遣
R1	8月	令和元年8月の前線に伴う大雨	復興支援金の提供(佐賀県)
	9月	令和元年房総半島台風	見舞金の提供(東京都島しょ部)、職員派遣・支援物資等の提供
	10月	令和元年東日本台風	復興支援金の提供(岩手県/宮城県/福島県/茨城県/栃木県/埼玉県/長野県/群馬県市長会/群馬県町村会/千葉県市長会/千葉県町村会)、職員派遣・支援物資等の提供
R2	7月	令和2年7月豪雨	復興支援金の提供(山形県/福岡県/熊本県/大分県市長会/大分県町村会)
R3	2月	福島県沖を震源とする地震	復興支援金の提供(福島県)
	7月	令和3年7月1日からの大雨	復興支援金の提供(静岡県)
	8月	令和3年8月11日からの大雨	復興支援金の提供(広島県/福岡県)
R4	3月	福島県沖を震源とする地震	復興支援金の提供(宮城県/福島県)
	8月	令和4年8月3日からの大雨及び台風8号	復興支援金の提供(青森県/新潟県/石川県)
	9月	令和4年台風14号	復興支援金の提供(宮崎県)
	9月	令和4年台風15号	復興支援金の提供(静岡県)
R5	6月	令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号	復興支援金の提供(茨城県/埼玉県/和歌山県)
	6~7月	令和5年6月29日からの大雨・令和5年7月7日からの大雨	復興支援金の提供(秋田県/山口県/福岡県)
	9月	令和5年台風第13号	復興支援金の提供(福島県/茨城県/千葉県)
R6	1月	令和6年能登半島地震	復興支援金の提供(石川県/新潟県/富山県)、職員派遣

企業との包括連携協定の締結と事業実施

- 特別区全国連携プロジェクトの趣旨に賛同した企業と締結
- 相互に連携して協働した取組みを推進し、活力ある地域社会の形成をはかることを目的
- 協定の項目(例)
 - 産業振興に関すること ○観光振興に関すること ○健康増進に関すること など
- 協定の実績

締結企業	締結年月日	主な取組み
第一生命保険 株式会社	H30/8/23	○ビジネス交流会の開催 ○「けんしん」活動の推進
損害保険ジャパン 株式会社 (旧:損害保険ジャパン 日本興亜株式会社)	R1/5/31	○ドローンを活用した防災対策推進への取組み ○美術館を活用した美術教育の連携
三井住友海上 火災保険株式会社	R1/9/11	○経営サポートセンターの活用 ○スポーツイベントにおける連携
明治安田生命保険 相互会社	R4/3/29	○異業種交流会を通じたビジネスマッチング ○「全国連携講演会」等への講師派遣



特別区全国連携プロジェクト今後の方向性・展開

■ 新たな広域連携事業の創出

複数の特別区と複数の自治体が広域で連携して取り組む事業の創出

○これまでに実施した広域連携事業の例(国の地方創生推進交付金を活用して実施)



▼渋谷区と京都山城地域 12 市町村との連携事業(京都やましろ地域のお茶を渋谷区内の施設でPRしたイベント)



▼台東区・墨田区と北海道十勝地域 18 町村との連携事業(十勝地域の特産品を台東区・墨田区内で販売したイベント)

■ 23区一体事業の推進

23区が一体となって協定締結団体と行う事業のさらなる推進



▼ 広域連携協定締結団体による東京区政会館での特産品販売



▼ 包括連携協定締結企業の施設(明治安田生命丸の内本社ビル)を活用したPR展示

■ 各区が実施する連携・交流事業のさらなる展開

各区が実施する連携・交流事業のさらなる展開を目指し支援を推進

今後も幅広い分野で全国各地域と連携、協力を図るため各々の事業を着実に推進